



日独産業協会
Deutsch-Japanischer
Wirtschaftskreis

2021 年活動報告書¹

NETWORKING | INFORMATION | BUSINESS

日独産業協会(DJW)の目的は、日独間の交流の促進にあります。1986年以來、当協会は日独両国の企業の情報交換、共通の興味・関心事であるテーマや疑問に関する議論の場を作り、会員間の交流のサポートを行っております。当協会には企業に加え、ビジネスや経済に関わる各種経済産業振興機構、政治や学術、メディア関連の団体、また、日独関連事項に興味・関心を寄せる様々な世代の個人や次世代を担う若い企業関係者などの皆様からご入会頂いております。

現在当協会ネットワークにご参加の1,054名の会員の皆様から積極的に問題提起を頂き、その結果、当協会の未来を形作るうえで多大なるご協力を頂いております。近年は、当協会の活動や行方を強化し確固たるものにすべく、会員の皆様に積極的に関与して頂けるような企画を行っております。特にSquadsやワーキンググループでは、日独に跨る分野で多様なテーマに取り組むためのイニシアチブやアイデアを自らの責任をもって実現するための基盤を提供しています。

当協会は政治面・財政面で完全に独立した非営利登録団体として活動を行っております。これにより会員の皆様やパートナー関係にある他団体の皆様とともに、最新的话题日独共通の興味・関心事に関わる議論の進展について柔軟かつ迅速に対応し、当協会の活動の枠内で取り上げることができます。

2021年は日独交流160周年の記念すべき年であり、また、当協会設立35周年を迎えた年でもありました。この活動報告書では、特別な1年であった2021年に当協会が行ったプロジェクトについてご報告申し上げます。



¹ドイツ語からの翻訳。

活動分野

デジタル空間でのイベントの開催

当協会の最も重要な目的は、日独両国間の経済関係の強化と、開かれた協力関係を促進し相互理解を深めることにあります。信頼に足る情報の交換、継続的な交流、そして長期的に持続可能な関係構築は、互いに学び合い、積極的かつ信頼のもとに成り立つ対話を行うための重要な基盤となります。当協会が開催するイベントは、この協会の理念を実現し、さらに活気のあるものとするためのプラットフォームとして確立されたものであると言えます。当協会主催のイベントには会員の皆様はもちろんのこと、日独の経済交流に関心のある方々にもご参加頂けます。

多くの機関や組織同様に、2021年には当協会ならびにその活動は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けました。特に対面式によるイベント開催が制限され、それによりリアルな場で直接的交流を深めつつネットワークを促進し、さらに新しい人々と出会う機会が非常に制限されてしまった、ということを実感した一年でした。イベント会場脇でコーヒーを片手に行われるふとした会話の中から生まれるような「双方向のアイデア」が生まれる場が欠けていたということです。しかし、そういった中でも、当協会活動を広く伝え、また活動参加への敷居を低くし、さらに活動に関わる皆様にとって付加価値のある企画・提案を行うための方法を当協会でも検討して来ました。その結果、我々のアイデアをさらにデジタル空間でも実行に移し続けることができました。

前年40近いデジタル形式によるイベントを開催しましたが、その後2021年にはイベント数を50回近くまで増やし、オンラインイベント会場にはデジタルコラボレーションツールである「Microsoft Teams」やプラットフォーム「Zoom」、「wonder.me」を積極的に取り入れました。内容面では、日本とドイツにおける投資とスタートアップを取り巻く環境、デジタル化と高齢化社会の相互作用、日本のポップカルチャー、知的財産の保護、水素テクノロジーといった様々なテーマを取り上げました。

当協会主催の50回近くに及ぶイベントには、合計1100名を超える方々にご参加いただきました(ドイツ人参加者:69%、日本人参加者:31%、DJW会員:73%、非会員:27%)。

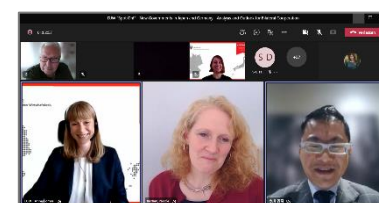
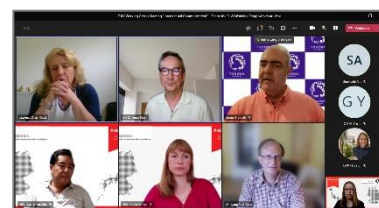
- 当該年度には、DJW「Spot On!」と「Socializing」という二つの新しいイベントフォーマットを開始しました。この二つのイベントでは、対話と意見形成、更なる問題提起を行い考えを深めることに重点を置いています。「Spot On!」シリーズ開始には、**同年日本とドイツで行われた選挙と、グローバルな観点からの日中関係**について取り上げ議論を深めました。両イベントを始めとするその他当協会主催イベントのビデオクリップについては、当協会ウェブサイト上の**デジタル回顧録**にてご覧頂けます。
- さらに、2021年は両国大使館企画の「日独交流160周年記念イベント」の枠内で2つのDJWシンポジウムを**(第一弾、第二弾)** デジタル開催にて実施することができました。



日独両国に跨る観点から見た特にダイナミックな6つのテーマ(これからの労働・生活環境、デジタル活用によるリーダーシップ、日独両国経済における中小企業の役割、スマートインフラ、人工知能、責任ある企業統治)に焦点を当て、各々ブレイクアウトセッションにて司会者を設置し、参加者の皆様と議論を行いました。

- **ワーキンググループ**や **Squads** の活動やエネルギーが、DJW の活動に安定的かつ持続的に組み込まれたことも、本年の非常に素晴らしい成果です。このような主体的・自律的な協力関係こそが、当協会の特徴であり、プラットフォームやネットワークとしての価値なのです。
- また、二つのイベントを対面式で開催することができました。**デュッセルドルフで開催の「ドコミ 2021」**と**ライブツィヒで開催の「Japantag」**の枠内でDJW「昼の会」を企画・実施し、多くの方にご参加いただきました。
- さらに2021年も引き続きウェブサイト、各ソーシャルメディアチャンネル、ニュースレターほか、当協会側が講演、司会、スピーチを行ったり、直接コンタクトを仲介することで**会員の皆様**や**パートナーの皆様**が**主催するイベント**を支援しました。
- また、各地域を代表する、或いは**国境を越えて活動する**各経済産業団体・経済振興組織、商工会議所、学術団体や独日協会、日独協会等、様々な団体・組織と協力し、当協会の活動範囲を拡大することができました。

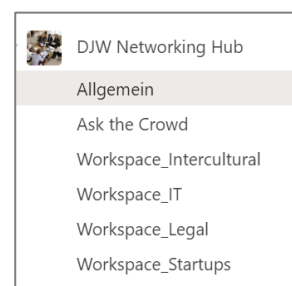
全てのイベントの詳細につきましては、本報告書の付録でご紹介しております。



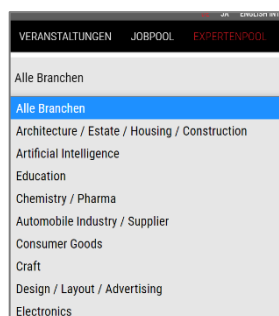
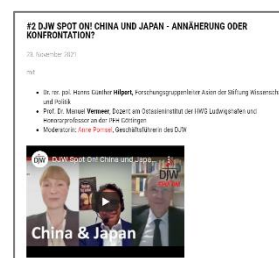
コンタクト & インフォメーションプラットフォーム

さらに、会員の皆様には以下のようなサービスを提供してきました。

- 当協会内で長期間にわたり計画されていたプロジェクトであった**Networking Hub**は、2021年夏にオンライン化されました。このプラットフォームでは、皆様をデジタルレベルつなぐことができるようになりました。このプラットフォームにご登録いただいている会員の方々に所在地(「Dusseldorf」、「Munich」、「Tokyo」など)や専門領域(「Career」、「Legal」、「Market Entry」など)をキーワードにした「タグ」と呼ばれるマーカーをつけ、各々直接コンタクトをとることができるように設定しました。また、このNetworking Hubでは、情報共有や特定のテーマに関する議論、ミーティングの開催などが可能です。
- また2021年には、当協会にこれまで集められた膨大な情報を構造化し、ウェブサイト上で体系的に公開する「**インフォメーションマッピング**」が誕生し、すでに3つのテーマに関するマッピングがオンラインにて公開されております。これは、**経済、学術、政治など各分野で活躍する団体**や、**日独両国でのキャリアパスに関する基本情報**を示す道標であり、その**所在地**や**トピック**毎に掲載しています。



- パスワードで保護された**会員専用ページ**では、全ての会員の連絡先概要を見ることができ、また会員の皆様自身で個別に情報編集を行うことができるほか、様々な基準でフィルタリングやソーティングを行うことも可能です。
- 当協会の日独**エキスパートプール**では、日独ビジネスの領域における事業者や企業、メーカーの「Who is Who」が見られるようになっています。この一覧はインターネットで公開されています。
- 日独**インフォメーションプール**では、経済・ビジネス関連の情報やお知らせ、様々な分野からの専門的な記事をご案内しています。
- さらに、企業会員はデジタルの**ジョブプール**を通して、自社の求人に適した候補者を見つけることができます。当年は、ウェブサイト掲載用の新規求人案件として164件が当協会企業会員の皆様から寄せられました。これは前年と比較すると、本プラットフォームの利用が顕著に増えたことを示しています。
- **毎月配信のデジタルニュースレター**では、当協会からのお知らせをお届けするほか、**理事長ゲアハルト・ヴィースホイ**によるコラムでは日独の最新状況をテーマに批判的に取り上げ評価を行っています。これらはいずれも**ホームページにてアーカイブ**として過去の分も含めて公開しております。
- 2021年より、ウェブサイト上から実施可能な当協会主催イベントへの申込受付を自動化し、お申込み手続き実施後に登録完了メールが自動にて送信できるようになりました。



日本でのネットワーク拡大

日独産業協会は、経済同友会との活動機会を増やし、今後日独両国間に係る各種対話イベントの開催を目指します。経済同友会は、当協会と同様、政治的に独立した非営利団体であり、1946年の設立後、現在日本国内に約1,400名の会員を有し、日本を代表する三大経済団体の1つとなっています。そのような位置付けにある経済同友会と協働出来る機会があるということは、当協会の認知度を高めるうえで非常に有難いことですし、また、日本の重要なパートナーとの関係を深耕出来るという点で格別に意義深いものです。同会と当協会の最初の**共同声明**においては、日独両国が直面する課題について述べると共に様々な分野におけるより進んだ協力関係のチャンスについても言及しております。

ソーシャルメディア

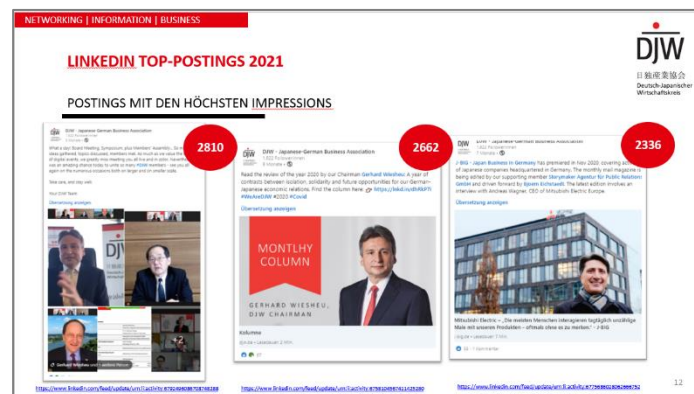
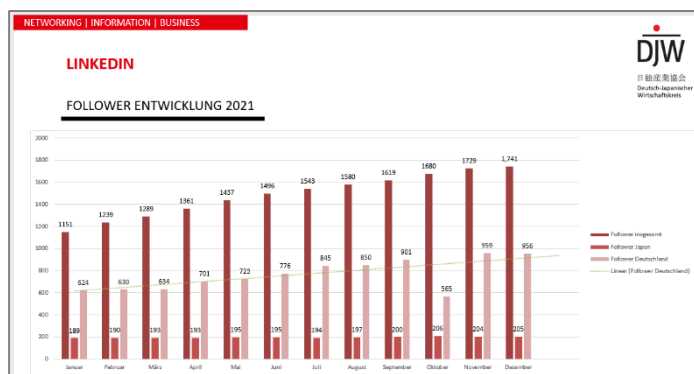
デジタル空間での認知度を高めるには、当然ながらソーシャルメディアを外すことはできません。**Facebook**、**LinkedIn**、**YouTube**とすでに大きなソーシャルメディアチャンネルの活用を行ってきましたが、2021年にはさらにチャンネルを一つ増やし、**Twitter**のアカウント設置と運用を始めました。Twitterでは、主に日本語での情報発信を行います。会員の皆様の投稿や活動を共有したり、「いいね！」やコメントを積極的に行なっております。**#WeAreDJW**

#WeAreDJW

DJWのソーシャルメディアチャンネルは、2021年に該当するターゲット層で成長を続けています。特にLinkedInは、私たちのコンテンツに適したチャンネルとして確立されており、活発な交流や個々の投稿の高い共有率に反映されています。DJWチャンネルはフォロワー数の増加に成功し続け、2021年末には1,741人のフォロワーを獲得しました。この傾向は2022年も続きそうです。(フォロワー数1,878人、2022年3月)。掲載された記事は、特にネット上の類似のオファーと直接比較して、リーチが良好です。

2021年には、主に日本のターゲット層に向けたTwitterアカウント(@WeAreDJW)を11月に開設しました。Twitterは日本で最も人気のあるソーシャルメディアチャンネルで、初回投稿から数カ月ですでに100人以上のフォロワーを獲得しています。

その結果、ソーシャルメディア経由のウェブサイトへのアクセスも、特にイベントやインフォメーションプールのセクションで増加しました。



組織

理事メンバー

- Prof. Dr. モーリッツ・ベルツ フランクフルト大学、フランクフルト
- ニコル・バステアン、Handelsblatt 外国部部長、デュッセルドルフ
- Dr. ユルゲン・グロスマン Georgsmarienhütte GmbH オーナー、ハンブルク
- 星野 芳隆 前・日本貿易振興機構(ジェトロ)東京 理事、東京
- 古森 重隆 富士フィルムホールディングス株式会社最高顧問、全国日独協会連合会(VJDG)会長、東京
- 國部 毅 株式会社三井住友フィナンシャルグループ取締役会長、東京
- Dr. シュテファン・マイアー ドイツ国際政治安全保障研究所所長、科学政策財団(SWP)事務局長、ベルリン
- ヴィルヘルム・メームケン ECOS Consult GmbH 代表取締役、オスナブリュック
- 森 宏之 デュッセルドルフ日本商工会議所事務総長、デュッセルドルフ
- 中根 猛 前・在ドイツ連邦共和国特命全権大使、外務省科学技術協力担当大使、ベルリン日独センター(JDZB)総裁、全国日独協会連合会(VJDG)会長代行、東京
- 成川 哲夫 DJW 副理事長、三菱地所株式会社、岡三証券株式会社社外取締役、東京
- ヴィルフリード・シュミット 元大和コーポレートアドバイザー顧問、ベルリン
- Dr. 神余 隆博 関西学院大学副学長、元大使、兵庫
- Dr. フォルカー・シュタンツェル 元大使、独日協会連合会(VDJG)会長、ベルリン
- マンフレッド・シュテルン 前・YASKAWA Europe GmbH 社長兼最高経営責任者、エシュボルン
- 筒井 義信 日本生命保険相互会社代表取締役会長、東京
- 植田 大 日本貿易振興機構(ジェトロ)デュッセルドルフ事務所所長、デュッセルドルフ
- Dr. ルプレヒト・フォンドラン DJW 名誉理事長、独日協会連合会(VDJG)名誉会長、デュッセルドルフ
- Prof. Dr. フランツ・ヴァルデンベルガー ドイツ日本研究所(DIJ)所長、東京
- ゲアハルト・ヴィースホイ DJW 理事長、B. メッツラー・ゼール・ゾーン & Co. ホールディング AG パートナー、フランクフルト・アム・マイン

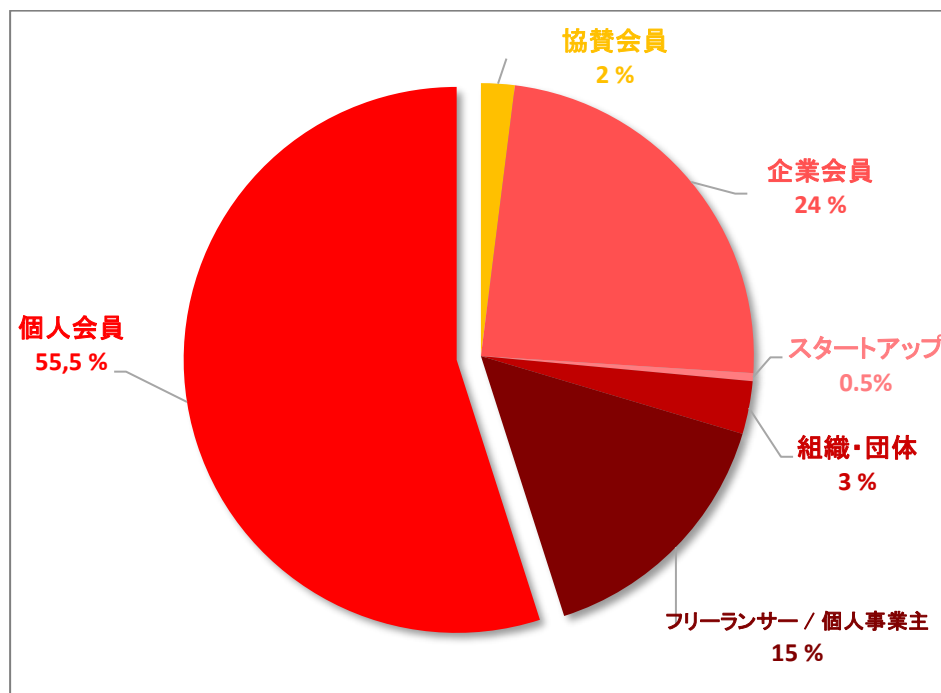
事務局

当報告年度には、常任理事事務局長(フルタイム)、会員とのコミュニケーションと管理担当2名(共にパートタイム)、イベント・コーディネーション担当1名(パートタイム)、また、東京駐在事務所に常勤の駐日代表(フルタイム)を設置しております。さらに、ソーシャルメディアでは1名のアルバイトのサポートを受けております。

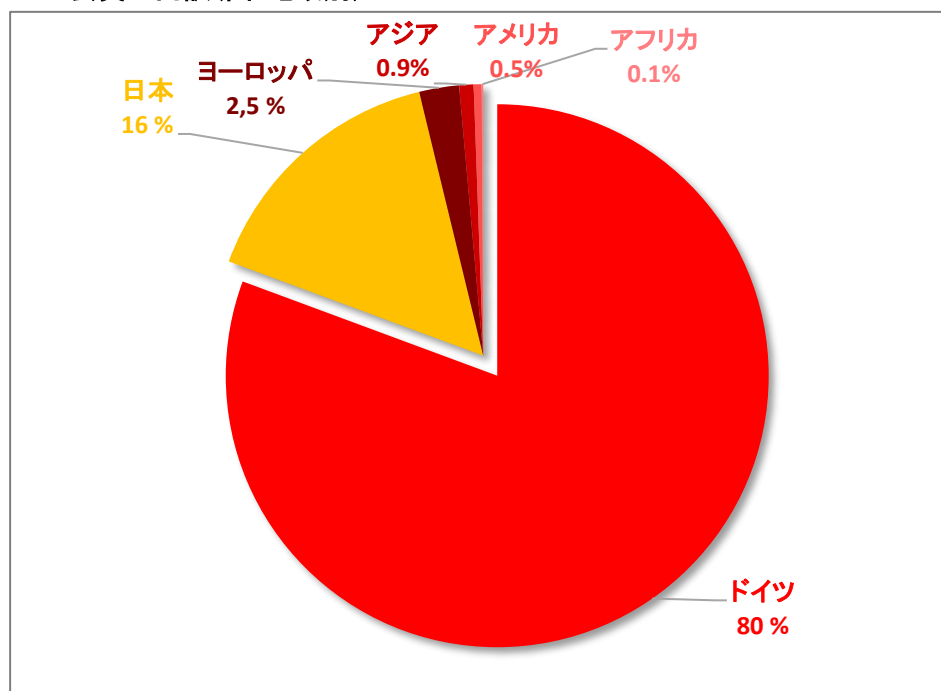
会員構成と発展

当協会には、日独両国からの企業や各種経済振興機構のようなビジネス関連の支援機関や、政治・科学・メディア分野に属する日独経済に関心のある個人、フリーランサー、個人事業主や次世代を担う若い企業関係者、スタートアップ企業等の方々にご参加いただいています。

DJW 会員の内訳(会員カテゴリー別)



DJW 会員の内訳(国・地域別)



2021年には、合計**56名の正規会員**(企業会員18名、スタートアップ企業4名、組織・団体会員3名、個人事業主・フリーランサー8名、個人23名)の加入を頂きました。

さらに、SBI Holding(ベルリン)とPanasonic Industrie(オットーブルン)の2社が、当協会協賛会員にご加入くださいました。これにより当報告年におきましては、ドイツより2社が新たに協賛会員登録を頂き計21社より特別なご支援をいただくこととなりました。

2021年 協賛会員概観

その結果、2020年末時点で**会員総数1,054名**となりました(前年:1,100名)。これは、企業、組織・団体、個人事業主そして個人の皆様から成る包括的なネットワークにより、我々が引続き、独立した日独のビジネスプラットフォームとして最大規模を誇ることを意味します。趨勢的に、在ドイツ会員が約80%で会員数のうち最大のシェアを占めますが、在日本会員の割合は増加傾向にあり、16%となっています(その他の国の合計は約4%)。

その一方で**98名からの退会申請**があり、これは2022年1月1日より効力を有することとなっています。(前年:99名退会)。

財務情報

当協会が提供するコンテンツは、当協会が対外的に活動し認知度を向上させるための基礎であり、また、数値の把握も重要なものです。2021年はさらに督促状や請求書の発行回数を増やし、データベースの更新を行ったため、前年と比較して大幅に未回収額を削減することができました。各プロセスのデジタル化は経理部門にも及び、ほぼペーパーレスで無駄のないエコロジーな手続きを実現しています。

下記掲載の簡略化された収支概要の通り、当年度の収支は**プラス業績**を達成することができました。

2021年収支報告簡易版²

NETWORKING INFORMATION BUSINESS			DJW 日独産業協会 Deutsch-Japanischer Wirtschaftskreis		
FINANCIAL SITUATION (2021)					
VEREINFACHTE EINNAHMEN- UND AUSGABENÜBERSICHT 2021 / 2021年収支報告(簡易版)					
Einnahmen (EUR) / 収入 (EUR)	2021	2020	Ausgaben (EUR) / 支出 (EUR)	2021	2020
Mitgliedsbeiträge / 年会費	307.681	332.700	Personal- und Bürokosten / 人件費・事務費	260.840	266.850
- Reguläre Mitglieder / 正会員	188.783	200.000	(z. B. Gehälter, Büroinfrastruktur / 給与、事務 消耗品費など)		
- Förderer / 協賛会員	107.000	92.700	Veranstaltungen / イベント	17.881	14.150
- offene Beitragsforderungen / 未納会費分	10.000	33.500	(z. B. Catering, Raummiete, Reisekosten / ケータリング、会場使用料、出張経費など)		
- Währungsausgleich / 通貨調整	1.898	6.500	Abschreibungen / 減価償却	5.274	34.500
Spenden / 寄付	0.00	40.000	(Sachanlagen, GWG, Forderungsverluste / 損耗のための控除、少額固定資産、売却金損失)		
Veranstaltungen / イベント	11.346	3.500	Sonstige / その他	38.999	36.100
(Sponsoring, Teilnahmebeiträge, Schulungen / スポンサー費、参加費、研修費)			(z. B. Bank, Buchführung, Versicherung, Beratung, Repräsentations- und Öffentlichkeitsarbeit / 銀行手数料、会計事務、 保険、コンサルティング料、外交・広報活動費)		
Sonstige / その他	12.277	11.200	Summe / 合計	322.994	351.600
(Kooperationen / 協力費)					
Summe / 合計	331.304	387.400			
Vereinsergebnis (Positivbetrag) / 単年収支(黒字)		+ 8.310			

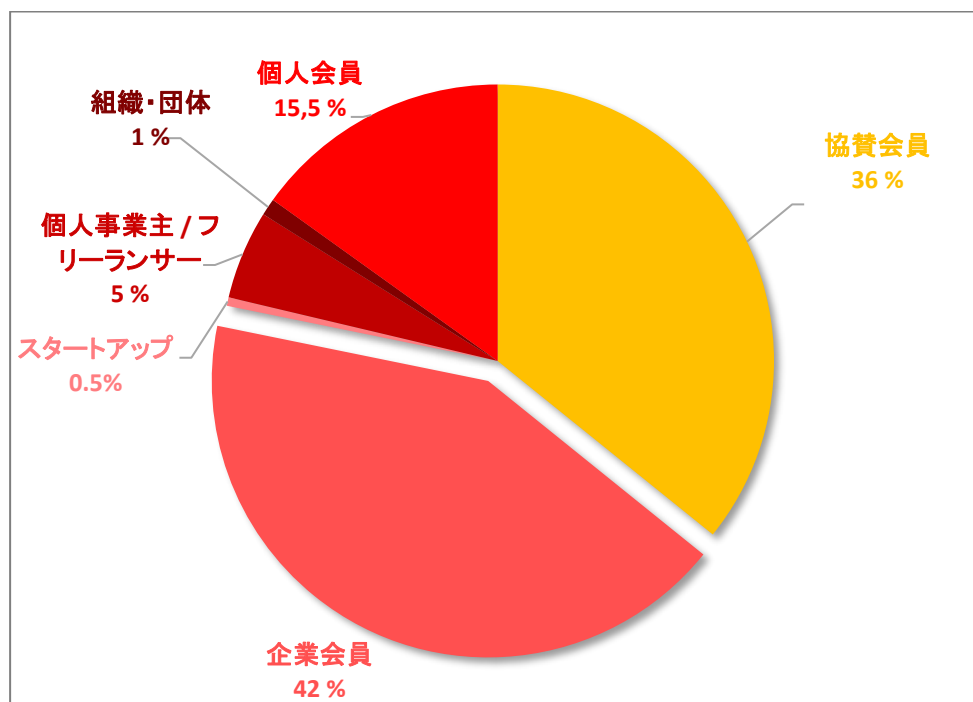
Hinweis: Zahlen wurden qualitativ zusammengefasst und gerundet.
注:本報告では収支の大項目のみ掲載し、また端数は切り捨てて表示しています。

DJW – Members' Assembly (Online, 09.05.2022)

固定費は、基本的に会員各位からの**会費収入**にてカバーされている状況です。従いまして、安定した会員数の確保とネットワークの拡充が、品質の高い活動を高い頻度にて継続するための基本条件となります。そして、更にはDJW協賛会員になって頂ける会員、および会員候補の方々とのコンタクトを増やしていくことが重要な目標となります。当年度の新規入会者数は例年の数値を下回りました。その理由としては大きく2つあり、コロナ禍による経済的不安定の拡がり1つの大きな要因であることは勿論ですが、対面形式で開催されるイベントへの参加機会が激減し、そこで行われるべき個々の対話機会が大きく制限されてしまったことも挙げられます。但し、退会された会員数が従来と大きく変わることがなかった、という点では、激動の時代においても会員の皆様が引き続き当協会に対して信頼を置いて頂き、当協会のサービスを評価頂いている証である、と存じます。

² ここに掲載されている値は、簡易的に概略値にて記載。例年通り、詳細な損益計算書と、資産・負債の明細を記載した貸借対照表を税理士事務所に依頼して作成。

DJW会費収入の内訳(会員カテゴリー別)



冒頭で述べたように、今般のパンデミックは当協会がすでに以前より着手していたデジタル形式によるイベント開催戦略が正しい判断であったことを明確に示しています。当年度は、当協会にとって最適な方法を見つけるために、デジタルプラットフォームを拡大し、様々なイベント形式を試すことができました(→デジタル空間でのイベント開催)。パンデミック終息後は、対面でのイベント開催を再開できると考えており、また、デジタル・対面両形式のコンセプトを組み合わせたハイブリッドイベントの実施をも検討しております。会員、パートナー、スポンサーの皆様との更なる連携は、催しのテーマと活動内容の包括的なメニューを実現する上で、引き続き重要な役割を果たしています。これまでのコラボレーションに加えて、新たな接点を構築することで、新たなターゲット層を開拓し、特に日本での当協会認知度をさらに高めることが出来ると考えております。

2021年の会員総会では、**定款や会費規約の改正案**も議決されました。両文書は改正案通り採択され、2021年12月より協会登記簿にも登録されています。

終わりに

DJW会員の皆様、当協会を会員の皆様と共に発展させ、二国間交流へのアイデアを推進し、日独友好関係を活気づけることができるのは、私にとっても大きな喜びです。上述の通り、既に私たちの前にはこれから歩いていくべき良い道が築かれております。今後この道を勇気をもって進んでいきたいと思っております。また、満ち溢れるアイデア実現に向け、デジタル化とシステムの自動化に今後も取り組んでいきたいと思っております。

2022年も、私たち全員にとって様々なチャレンジを伴いながらも多くの手段と力をもって両国の架け橋を作り続けることができるエキサイティングな年になると確信しております。

DJW事務局チームを代表して

事務局長

アンネ・ポムゼル

デュッセルドルフ 2022 年 4 月

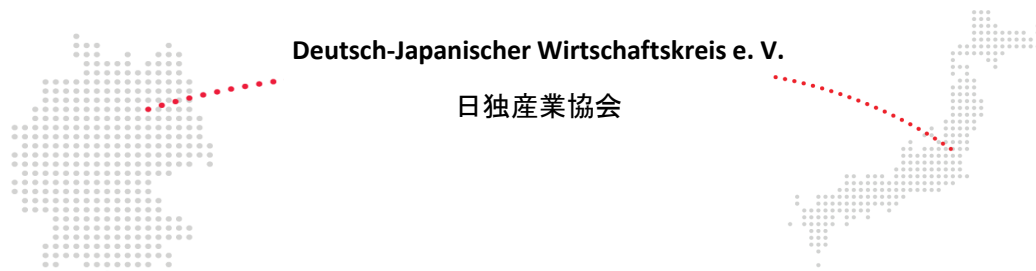
(署名済み原本はDJW事務局にて保管。)

資料) 開催イベント一覧

- 14.01.2021 Online, “Japamburg” Networking Meeting** (with a stimulus talk by DJW)
- 03.02.2021 Online, DJW “Members for Members”** on the topic of “Innovative Offices for the New Normal”, hosted by Drees & Sommer;
- 16.-18.02.2021 Online, 11th German-Japanese Environment and Energy Dialogue Forum** (DJW moderated one session)
- 18.02.2021 Online, Interview** with DJW Managing Director Anne Pomsel (hosted by DJG Bayern)
- 30.03.2021 Online, DJW “Members for Members”** on the topic of “Creating safe, secure and GDPR-compliant company websites”, hosted by Enobyte GmbH
- 12.04.2021 Online, CEO Dialogue** of DJW and Keizai Doyukai
- 15.04.2021 Online, meeting of DJW Working Group “German Japanese – Professional Women’s Network”**
- 26.04.2021 Online, DJW Symposium**
- 26.04.2021 Online, DJW Members’ Assembly**
- 12.05.2021 Online, DJW “Asa no Kai”** on the topic of “Impact Investing – The Role of Venture Capital in Achieving the SDGs”
- 17.05.2021 Online, TUM “Global Minds”** (with a presentation by DJW)
- 21.05.2021 Online, meeting of DJW Working Group “Intercultural Management”**
- 24.05.2021 Tokyo, Seminar** for Ota-ku Industry Promotion Organization
- 01.06.2021 Online, DJW Round Table** on the topic of “Digitalization and Ageing Well – German and Japanese Approaches
- 02.06.2021 Online, DJW Squad Meeting “Networking Hub”**
- 18.06.2021 Online, meeting of DJW Working Group “Intercultural Management”**
- 23.+24.06.2021 Online, Interkulturelle Japan-Schulung** (for a DJW member company)
- 29.06.2021 Online, DJW Squad Meeting “Code of Conduct”**
- 30.06.2021 Online, meeting of DJW Working Group “German Japanese – Professional Women’s Network”**
- 16.07.2021 Online, meeting of DJW Working Group “Intercultural Management”**
- 29.07.2021 Online, DJW Socializing**
- 07.08.2021 Düsseldorf, DJW “Hiru no Kai”** on the topic of “The economic Impact of Japanese Pop Culture” (in cooperation with DoKomi)

- 26.08.2021 Online, meeting of DJW Working Group “German Japanese – Professional Women’s Network”**
- 26.08.2021 Online, DJW Socializing**
- 01.09.2021 Online, Interkulturelle Japan-Schulung** (for a DJW member company)
- 07.09.2021 Online, DJW “Members for Members”** on the topic of “Staying Healthy While Working From Home” (hosted by Barmer)
- 15.09.2021 Online, meeting of DJW Working Group “Intercultural Management”**
- 16.09.2021 Online, DJW “Asa no Kai”** on the topic of “Intellectual Property Protection for SMEs”
- 16.09.2021 Hannover, DJW “Executive Lounge”**
- 30.09.2021 Online, DJW Socializing**
- 06.10.2021 Online, DJW Symposium**
- 12.10.2021 Duisburg, Interkulturelle Japan-Schulung** (for a DJW member company)
- 13.10.2021 Online, meeting of DJW Working Group “Intercultural Management”**
- 15.10.2021 Leipzig, DJW “Hiru no Kai”** on the topic of “Testing and Measurement to Support Our Transition to a Hydrogen Society”
- 27.10.2021 Online, meeting of DJW Working Group “German Japanese – Professional Women’s Network”**
- 28.10.2021 Online, DJW Socializing**
- 09.11.2021 Online, DJW Dialogue “Spot On!”** on the topic of “New Governments in Japan and Germany”
- 09.11.2021 Frankfurt, “78. Deutsch-Japanische Wirtschaftsgespräche”** (hosted by DJG Frankfurt, supported by DJW)
- 10.11.2021 Duisburg, Interkulturelle Japan-Schulung** (for a DJW member company)
- 17.11.2021 Online, meeting of DJW Working Group “Intercultural Management”**
- 19.11.2021 München & online, „Chancen für bayerische Unternehmen in Japan“** (moderated by DJW Managing Director Anne Pomsel)
- 20.11.2021 Online, “Karriere mit Japanbezug – Möglichkeiten in Deutschland“** (hosted by DJW Squad Career Services, DJG Bonn and DJG-SUB)
- 23.11.2021 Online, DJW Dialogue „Spot On!”** on the topic of “China und Japan – Annäherung oder Konfrontation?”
- 25.11.2021 Online, DJW Socializing**
- 26.11.2021 Online, “Kai Kô – Deutsch-Japanischer Wirtschaftsdialog“** (supported by DJW, with a workshop by DJW Speciao Advisor Kan Sumita)

- 27.11.2021 Online, “Karriere mit Japanbezug – Möglichkeiten in Japan“** (hosted by DJW Squad Career Services, DJG Bonn and DJG-SUB)
- 27.11.2021 Online, Annual General Meeting of DJW Working Group “DAAD – Sprache und Praxis in Japan“**
- 01.12.2021 Online, CEO Dialogue of DJW and Keizai Doyukai**
- 02.12.2021 Online, “Born Global Startup Festival“** (hosted by Jena University, with presentations by several DJW members and co-moderated by DJW team member Maria Deutsch)
- 08.12.2021 Online, DJW Socializing Special Edition - Sake Tasting**
- 15.12.2021 Online, meeting of DJW Working Group “Intercultural Management“**
- 15.12.2021 Online, meeting of DJW Working Group “German Japanese – Professional Women’s Network“**



Deutsch-Japanischer Wirtschaftskreis e. V.

日独産業協会

デュッセルドルフ事務所

Graf-Adolf-Strasse 49
40210 Duesseldorf
Tel.: +49 (0)211 - 99 45 91 91

東京駐在事務所

東京都千代田区麹町 2-10-3
エキスパートオフィス麹町 415 号室
Tel.: +81 (0)90 - 67 47 74 90

Fax: +49 (0)211 - 99 45 92 12

ウェブサイト: www.djw.de

メールアドレス: info@djw.de

